



三井住友建設 前川 伸子さん(積女ASSAL委員会委員長)

を語ることははばかれていましたが、
現在は建設業もコストの透明性が求め
られ、コストへの重要性が高まってき
ています。少しでも興味のある方は、
「どぞぞ積女ASSALの集い」に参
加してみてください。もちろん男性も
大歓迎です。
今後は「積女 ASSAL」で活躍さ
れているメンバーを定期的に紹介して
いきます。

次回はまず図面か
ら内装仕上げ、建具
の数量拾いをしてい
る「川村積算の宮田
沙織さん」を紹介
いたします。楽し
みに待っています。

2016年10月14日 014面 01版 No.04



-1-

「昨年から「一度遊びにきませんか？」
と、そして今年からは「何度でも遊び
にきませんか？」と皆様に声をかけ
させていただいています。「積女って
何?」「おもしろそう!」「一度遊び
にきませんか?」なんて大人に「きいて
いるの?」、そんなさまざまな声が聞
こえてきそうです。
積女ASSALは、日本建築積算協
会に所属し、建築積算に関わる仲間達
の集いの場です。建築は「屋外現地一
品生産品」で、主に設計(デザイン)、
施工(技術)が建築積算(コスト)に
影響されます。ともすると設計と施工
が表舞台に立ち、建築積算(コスト)

集いにぜひ参加を



みやた さおり 宮川 沙織さん(川村積算)

すが、想像を膨らませることに
面白さを感じていて、建物が竣
工したら想像と実物との答え合
わせをするのが楽しみです。詳
細部の知識を身に付けたい、立
体を想像することが得意な方
にはぜひ積算に挑戦してもらいた
いです。
次回は大林組の東聡子さんを
紹介します。



-2-

意匠部に所属し、建具と内装
の積算をしています。商業施設
などの大きな建物を積算するの
で、一つの物件を複数人で拾い
ます。仕事量は男女間に差がな
く対等で居心地も良く、仕事の
ペースをつかんだことで日程調
整ができるようになったので、
メリハリのある生活を送ってい
ます。
積算には知識とチームワーク
が必要なので、不明な点は「調
べる」「先輩に聞く」などして
解明し、先輩が尋ねやすい雰囲気
づくりを意識しています。図
面から空間を捉えるのは困難で

想像の世界に面白さ

2016年10月28日 010面 01版 No.03



ひがし さとこ 東 聡子さん(大林組)

置する重要な業務です。女性に
は最適な仕事だと思えます。の
で、技術を身に付けたい方は、
ぜひ積算という職種を選択肢に
加えて下さい。また、建築積算
士・建築コスト管理士という専
門資格もありますので、積算の
輪を広げていきましょう。
次回は日積サーベイの櫻井陽
子さんを紹介します。



-3-

入社以来積算業務に携わり、
現在は外注数量積算管理業務を
担当しています。積算の魅力と
やりがいをおためて考えてみ
ると、積算業務は長年の業務経
験により図面の読解力が身に付
いて、担当物件の概要、主要部
分を理解することができるとこ
ろです。携わった物件が完成し、
実際に建物を訪れることができ
た時は、出来上がった喜びと、
その建物が町の景観の一部とし
て長く溶け込んでいってほしい
と願っている自分があります。
図面から数量を拾い出し、内
訳明細書を作り上げる積算は、
建築コストを算出する根幹に位

積算の輪を広げよう

2016年11月18日 024面 01版 No.03



さくらい ようこ 櫻井 陽子さん(日積サーベイ)

も必要だと思えます。建具であ
れば用途に応じて必要となる性
能を理解できるようになり、仕
事の楽しさを感じました。幅広
く建築の知識をつけたいと思っ
た人に興味を持っていただけれ
ばと思います。
次回は「NTTファシリティ
ーズ総合研究所の江藤久美子さ
ん」を紹介します。



-4-

入社以来、建具の拾いを主に
行い、最近では内装の拾いを行
っています。入社当時は男性ば
かりの中で仕事をしていたま
したが、近年は女性の人数が増え
ほぼ半数となりました。現在、
入社3年目でまだ覚えることが
多くありますが、女性だからと
いうことはなく、能力に応じて
仕事を任せてもらっています。
業務では、学校や病院を積算
することが多く、用途に応じて
必要となる性能も理解しなくて
はいけません。そのため、積算
基準だけでなく施工などの理解

建築の知識広げる楽しさを

2016年12月09日 012面 01版 No.04

ただ、実際はBIMによって積算や
コストマネジメントがうまくいって
いる例はまだあまりありません。その原
因を探り、課題を解決するために、積
算やコストマネジメントについて勉強
しているところです。私は他のメンバ
ーのようにコストの専門家ではありま
せんが、BIMの活用によって少し
も業務効率化のお手伝いできたら良
いなと思っています。
次回は「中野積算の中島春奈さん」
を紹介します。

BIMでお手伝いを

5



えとう くみこ 江藤 久美子さん(NTTファシリティーズ総合研究所)

社会人になってから、これまで建築
に関わるさまざまな業務に携わってき
ましたが、現在はBIM(ビルディ
ング・インフォメーション・モデリング)
の推進を主に担当しています。
BIMを活用すると、関係者間で建
物のいろいろな情報を共有すること
ができ、それによって設計のフロントロ
ーディングを実現することができると
言われています。これはコストマネジ
メントの川上化やコストの透明化、ラ
イフサイクルコストの最適化にも有効
だと思います。



2016年12月16日 012面 01版 No.04

構造積算は、決して目立つ存在ではないと思います。しかし、建物が完成するまでの過程に必ずかわる大切な存在で、無くてはならないのだと感じています。これからも一つ一つの経験を大切に知識を深め、成長していきたいと思えます。構造積算というものを少しずつでもたくさんの方に興味関心を持って頂けるようになればと思います。

構造積算の面白さ

2017年01月13日 012面 01版 No.05

中島 春奈さん(中野積算)



入社以来、構造積算課に所属し、構造関連の数量積算業務を担当しています。構造積算で数量を算出するものは、建物が完成してから実際に目で見ることが難しいものが多数です。このため、詳細を理解するには時間がかかりますが、これまで得てきた知識を基に、頭の中で想像し、組み立てて行くことに面白さを感じています。



=6=

然的に身に付くからです。設計を担当するより多くの案件を見るチャンスもあります。昔から経理を担当する女性が多いです。建築は職種が多岐にわたりますが、中でも積算という業務は数字を扱うため、女性にも向いていると思います。数字嫌いではないかとトライしてみたいです。頭の中で建物を構築しながら拾うのはパズルを解くようで面白いです。

パズル解く楽しさを

2017年01月27日 018面 01版 No.06

天野 しのぶさん(久米設計)



現在は、設計事務所です。コストマネジメントを担当していますが、最初の建設会社で積算の拾いを習得し、次の建設会社で値入れ・見積書作成の一端を担い、現在に至っています。最初の建築へのアプローチが積算だったこともあり、建物を理解するのは数量の拾いが一番だと思っています。数量拾いはたくさん図面を見て進めるため、図面を読む力が必



7

建築は一品生産、一つとして同じものはありません。同じ条件もなく、担当する全ての物件でさまざまな学びがあると考えています。積女ASSALでの活動を通じて多くの皆さんとの出会いによってたくさん刺激を受けています。「積算」を通して、これからも多くの人の絆を大切にしていきたいです。技術者集団である積女ASSALに、興味を持って頂ければ幸いです。

技術者集団に興味を

2017年02月10日 016面 01版 No.03

飯田 ルミさん(日本設計)



入社以来、積算関連の業務に携わり、現在はコストマネジメント業務を行っています。いろいろなことを積算を通して学んできました。積算の奥深さ、積算という幹から広がるさまざまな世界に魅了されています。



8

内、社外、個人それぞれの場面で日常にかかる費用にも細かい部分で計算し、コスト意識を高めることが重要と考えています。当社は、Vにお客さまへ業務をさせていただいている感謝の気持ちVにお客さまに対する気配り・目配り・心配りをする事V仕事をするとすることは修行であるVとの3点を忘れずに日本建築積算協会の会員として精進したいと考えています。

気配り・目配り・心配りを

2017年03月17日 016面 01版 No.03

松下 葉子さん(日建企画)



日本建築積算協会の積女に所属し、会社では代表を務めています。建築積算とは、建築にかかるコストの算出をわりわいします。お客さまの工事にかかるコストを取り扱いさせていただいているため、社員は皆、社



=9=

年明けの1月には「積女ASSAL委員会」主催の勉強会「『入札時積算数量書活用方式』ってなに？」を開催しました。女子会主催の勉強会でしたが、申込者の半数が男性ということに(笑)。
これからも皆さまからご要望をいただくテーマでの講習会や委員による勉強会、交流会など建築積算に関わる女性の皆さまに興味を持ってご参加いただける活動を続けていければと思います。
(今回は、同じく日本建築積算協会事務局の家亀まどかさんを紹介します)

興味を持ってもらえる活動に

2017年03月31日 024面 01版 No.04

たなか
田中 さやかさん(日本建築積算協会)



日本建築積算協会 女性の会
Action 行動力 Strength 体力
Skill 技術 Adviser 助言者
Lady 女性

=10=

今回は事務局からのメッセージをお届けします。
2014年度に女性技術者で構成する「積女ASSAL委員会」を発足させ、当初は本部と関東支部を拠点として委員会活動を行ってききましたが、今年度から東北支部・関西支部と各地でも初会合を開きました。



かみづか
家亀 まどかさん(日本建築積算協会)



日本建築積算協会 女性の会
Action 行動力 Strength 体力
Skill 技術 Adviser 助言者
Lady 女性

=11=

日本建築積算協会関東支部の事務局として、主に入門教室、積算学校、講習会などの事務を担当しています。入局当時は、講習会や教室に参加される方も男性が大半だったので、近年は女性の参加が増えており、入門教室や積算学校は受講生の3分の1ほどが女性になりました。



資格試験でも女性の受験者の方が年々増えていて、積算業界の「女子力」を感じます。この勢いのまま、さらに協会活動を通して「女子力」を盛り立てていきたいと思っております。
積算協会主催のイベントはどなたでも参加いただけます。もちろん男性も歓迎です。ぜひこの機会に、イベントへ足を運んでいただければ幸いです。
CPD単位もつくのでお得ですよ。
(今回は大林組の石井芳野さんを紹介いたします)

「女子力」盛り立てていきたい

2017年04月07日 012面 01版 No.04